

## 別記様式

		担当課	学務課
会 議 の 名 称	第 2 回 鴻巣市立鴻巣西中学校 学校運営協議会		
開 催 日	令和 7 年 1 2 月 1 6 日 (火)		
開 催 時 間	午後 2 時 0 0 分 開会・午後 3 時 4 5 分 閉会		
開 催 場 所	鴻巣西中学校 会議室		
議長(委員長・会長)氏 名	会長 奈良 高男		
出席者(委員)氏名 (出席者数)	(会長及び委員名出席) 奈良 高男 金子 宮司 神田 美子 藤崎 哲矢 森 奈緒子 小川 隆 鈴木 祐次 三杉 紀文 小林 輝彦 青木 敦子		
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)	(欠席委員名)		
傍聴の可否 (傍聴者数)	可 (0 名)		
会 議 の 内 容	(議題) 1 学校運営の現状及び課題について 2 学校評価について 3 その他		
	(1) 学校運営の現状及び課題について (2) 学校評価について  校長より、学校自己評価についての資料を基に説明 ・ 1 2 / 1 6 現在の、数値についてはどうなっているのか。 ・ ICT が課題とあるが、中学校で使用するのは難しいのか。道具として使いこなせないといけないのでは。 ・ 高校も一人 1 台端末となっている。汎用性のある iPad を採用している。授業以外の活用もある。 ・ 地域への情報発信としては、HP は効果的である。また、学校だより等で、意見をもらってはどうか。地域を知るのは、地域を歩くことが重要である。 ・ 不登校(長期欠席者)の実態の把握、この協議会で出しても良いのではないか。 ・ 卓球部の外部指導者として関わっているが、先日も市長杯に出場したが、最近はどの部活も合同チームが増えている。各校とも部員が揃わなくなっているのが現状であるように思う。今後、部活動がどうなっていくのが心配、成り立たなくなったときはどうするのか。 ・ 不登校についてかなり厳しいと聞いている。小学校から問題を抱えている。子の実態を知るのが難しい。 ・ 合唱祭の各クラスでの取り組みは、大変良い。小学校との交流もとても良い取り組みである。 ・ 校長による各教員の授業訪問では、視点を明確にし、フィードバックを大切にしているところが良い。 ・ HP について、保護者が普段見られない子どもの姿を見られることは、とても良いこと。 ・ 社会体験チャレンジで生徒を受け入れたが、生き生きとしてやっており、とても良い事業だった。 ・ 小学校から、中学校へうまくつなげたいと考えている。 ・ 学校自己評価の 1 について、協調学習のやり方について、生徒たちはどう思っているのか。3 について、教員側からどのようなアプローチをしているのか。 校長 ・ 1 について、学びあいがあるということで、生徒たちには良いと思われる。教員の研究は必要になるが。 ・ 3 について、教員はどう変わったか、丁寧に見ていかなければならない。生徒の特性について学ばないといけない。生徒へのアプローチに力を入れていることを中高で連携してやっていきたい。 ・ PTA として、学校を支えていきたい。連合も解散、小学校でも加入が半分と、保護者の興味が薄れてきている。執行部として、魅力を発信していきたい。 会長 ・ 学校運営の現状、学校自己評価、学校評価についての承認 会員一同で、議案について承認 事務連絡 上尾道路の進捗状況について、学校より情報を提供。本年度設計が始まり、来年度からプールを壊し、テニスコートを移転する動きがあるということを伝えた。		
配布資料	1 次第 2 学校運営協議会委員名簿 3 学校自己評価シート、取り組みに伴う資料 4 学校評価(教員、保護者、生徒)		